



第79期

TOHO REPORT

(第2四半期) 平成27年4月1日～平成27年9月30日

経営方針：

**研究開発に注力
独創的な技術で新たな価値を創造**

さらに詳細な情報はWEBでご覧いただけます。

東邦化学工業株式会社

検索

<http://www.toho-chem.co.jp/index.php>

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第79期の第2四半期決算(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長

中嶋龍雄



事業の概況報告

当第2四半期の状況について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、引き続き緩やかな回復基調が続きました。設備投資は企業業績の改善とともに緩やかな増加基調を維持し、個人消費も、雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅く推移しました。一方、輸出は、中国をはじめとする新興国経済の減速による影響から伸び悩みました。

今後も新興国・資源国経済の動向や欧州経済の債務問題、また原油価格の行方などのリスク要因があり、先行き不透明な環境が続くことが予想されます。

このような経営環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、総じて需要が弱含みであったこと、並びに原材料価格の値下がりに伴う売価の下落の影響などから低調に推移し、前年同期比6億71百万円、3.3%減収の194億67百万円となりました。

一方、利益面は、個別業績が、原材料価格の値下がりに伴う利益率の改善並びに新規開発品の収益寄与などで大幅な増益となり、東邦化学(上海)有限公司における主要製品の販売活動の遅れに伴う損失負担の影響は大きいものの、連結業績においても増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の損益は、営業利益が2億45百万円増益の3億47百万円、経常利益が3億27百万円(前年同期は経常損失1億84百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億35百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億8百万円)となりました。

通期の見通しについて

売上高は、第3四半期以降も製品需要が弱含みで推移する見込みであり、連結・個別ともに前回予想を下回る見通しです。

利益面は、個別業績は、引き続き原材料安の環境が続くものとみており、利益率の改善効果から期初予想を上回る見通しですが、一方、連結業績は、東邦化学(上海)有限公司での主要製品の販売の遅れによる損失の影響から、営業利益及び経常利益は前回予想と変わらず、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見通しです。

その結果、平成27年5月13日の「平成27年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました平成28年3月期の通期業績予想を連結・個別ともに修正しております。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。

平成27年12月

東邦化学工業のビジネスフィールド

4つの主要製品分野

「界面活性剤」「スペシャリティケミカル」「化成品」「樹脂」の4つの主要な製品分野で多岐にわたる独自性豊かな化学製品をラインナップしています。

界面活性剤

スペシャリティケミカル

樹脂

化成品

幅広い産業への製品提供

製品が有する「機能」を活かし、その特性や関連技術を相互に応用し合うことで、暮らしを支える生活関連産業から時代をリードする高度な先端産業まで、幅広い産業に向けて様々な製品を提供しています。

生活関連
産業用ケミカル

電気・電子
情報関連
産業用ケミカル

土木・建築関連
産業用ケミカル

ゴム・
プラスチック関連
産業用ケミカル

機械・輸送機器
・エネルギー関連
産業用ケミカル

クローズアップ!

暮らしに欠かせないヘアケア製品、紙製品、衣料品などの主原料や機能を付加するための添加剤、製品を製造する際の工程薬剤など、人にやさしく環境に配慮した製品を提供しています。

生活関連
産業用ケミカル



コスメティックス・
トイレタリー



ハウスホールド用
原料・洗剤原料



紙・パルプ
工業用薬剤



繊維用薬剤



農業用関連薬剤



医薬品製造用薬剤



塗料・インキ用薬剤

トピックス

コーポレートガバナンス・コードへの対応状況について

平成27年(2015年)6月、東京証券取引所は政府の『日本再興戦略』改訂2014を受けて「コーポレートガバナンス・コード」(以下「コード」)を策定し、公表いたしました。

このコードは、実効的なコーポレートガバナンスの実現に資する主要な原則(基本原則、原則、補充原則からなる合計73項目)を取りまとめたものであり、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目的として、企業、投資家、ひいては経済全体の発展に寄与するものとして策定されております。

当社では、このコードへの対応について社内にて検討し、このたび「コーポレートガバナンスに関する報告書」(以下「報告書」)内でその対応状況について取りまとめ、11月6日に開示いたしました。

今回提出した報告書では、開示が求められている11原則と、コードに定める各原則のうち当社が実施していない7原則の計18原則について記載しており、当社の状況と原則を実施しない理由等について説明しております。

この報告書は、東京証券取引所の適時開示情報伝達システム「TDNet」で閲覧できるほか、当社ホームページでもご覧いただくことができます。

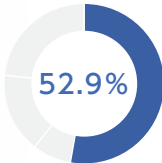
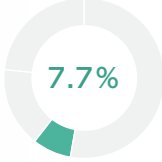
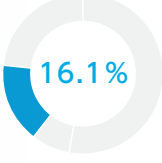
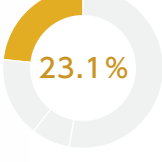
(<http://www.toho-chem.co.jp/ir/governance.php>)

当社では、今後もコードの対応について定期的に見直しを実施してまいりますと共に、コードの趣旨を念頭に置きながら、株主の皆様をはじめ、顧客・従業員・地域社会等の立場を踏まえた透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行ってまいります所存です。



トピックスなどのニュース&インフォメーションについては当社ホームページよりご覧いただけます。
<http://www.toho-chem.co.jp/info/index.php>

セグメント別の概況

	売上高	セグメント利益	売上高構成比
界面活性剤  ■ トイレタリー・化粧品 ■ 一般洗浄剤 ■ プラスチック用薬剤 ■ 土木建築用薬剤 ■ 紙パルプ用薬剤 ■ 農薬助剤 ■ 繊維助剤	102億89百万円  前年同期比 4.3%減	2億44百万円 (前年同期 3億18百万円)	 52.9%
樹脂  ■ 石油樹脂 ■ 合成樹脂 ■ 樹脂エマルジョン	15億3百万円  前年同期比 14.4%減	△34百万円 (前年同期 △30百万円)	 7.7%
化成品  ■ ロジン系乳化重合剤 ■ 石油添加剤 ■ 金属加工油剤	31億28百万円  前年同期比 0.1%増	50百万円 (前年同期 36百万円)	 16.1%
スペシャリティーケミカル  ■ 溶剤 ■ 電子情報関連微細加工用樹脂 ■ アクリレート	45億3百万円  前年同期比 0.9%増	1億48百万円 (前年同期 6百万円)	 23.1%

※上記区分以外に「その他」として、売上高42百万円(売上高構成比0.2%)、セグメント利益27百万円があります。

※前期において、報告セグメントに帰属しない東邦化学(上海)有限公司に係る費用を、同社製品の販売活動の本格化に伴い、当期より報告セグメントに含めております。そのため、セグメント利益については、前年同期と前提が異なりますので比較情報は掲載しておりませんが、参考情報として前年同期の実績を記載しております。

連結財務データ

主な経営成績	(百万円)	第74期 平成23年3月 (通期)	第75期 平成24年3月 (通期)	第76期 平成25年3月 (通期)	第77期 平成26年3月 (通期)	第78期 平成27年3月 (通期)	第79期 平成27年9月 (第2四半期)
売上高		34,791	35,833	35,182	37,995	41,463	19,467
営業利益		1,621	1,174	1,241	324	199	347
経常利益		1,337	768	1,126	766	410	327
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益※		635	161	707	413	14	135
純資産		8,130	8,155	9,138	10,248	10,870	10,892
総資産		38,610	42,962	44,183	45,250	45,920	45,480
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,345	1,722	2,548	213	2,101	1,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,721	△2,223	△3,288	△616	△976	△615
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,042	1,378	113	△529	△723	△847

※「企業結合に関する会計基準」等の適用に伴い、従来の「四半期(当期)純利益」は「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」に名称が変更になりました。

1株当たりデータ	(円)						
純資産		378.51	379.72	425.45	476.78	505.44	506.38
四半期(当期)純利益		29.80	7.57	33.15	19.38	0.69	6.33
配当金		6	6	6	6	6	—

主な指標							
自己資本比率	(%)	20.9	18.9	20.5	22.5	23.5	23.8
ROA(総資産経常利益率)	(%)	3.6	1.9	2.6	1.7	0.9	—
ROE(自己資本当期純利益率)	(%)	8.1	2.0	8.2	4.3	0.1	—
PER(株価収益率)	(倍)	9.2	32.8	8.7	14.6	462.3	—
配当性向	(%)	20.1	79.3	18.1	31.0	873.7	—

会社概要・株式の状況等

(平成27年9月30日現在)

概要

- 社名 東邦化学工業株式会社
TOHO CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED
- 設立 昭和13年3月18日
- 資本金 17億5,550万円
- 営業品目 界面活性剤、樹脂、化成品、スペシャリティケミカル
- 上場証券取引所 東京証券取引所(市場第2部)
- 会計監査人 新日本有限責任監査法人

役員

- | | | | |
|---------|------|-------|----------------------|
| 代表取締役社長 | 中崎龍雄 | 取締役 | 伊勢恒夫 |
| 常務取締役 | 信近一雄 | 取締役 | 馬場俊秀 |
| 常務取締役 | 鈴木明夫 | 取締役 | 脇田雅元 |
| 常務取締役 | 江藤俊幸 | 取締役 | 越智和俊 ^(※1) |
| 常務取締役 | 井上 豊 | 常勤監査役 | 大熊道男 |
| | | 常勤監査役 | 越智英隆 ^(※2) |
| | | 監査役 | 野村公喜 ^(※2) |
- (※1)は社外取締役 (※2)は社外監査役

事業所

- 本社 東京都中央区
- 支店 大阪(大阪府)、名古屋(愛知県)
- 営業所 富士(静岡県)、四国(愛媛県)
- 工場 追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、四日市(三重県)、
鹿島(茨城県)、徳山(山口県)
- 研究所 追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)

連結グループ会社

- | | |
|-----------------|----------|
| 近代化学工業株式会社 | 大阪府大阪市 |
| 株式会社横須賀環境技術センター | 神奈川県横須賀市 |
| 東邦化学倉庫株式会社 | 神奈川県横須賀市 |
| 懷集東邦化学有限公司 | 中国広東省肇慶市 |
| 東邦化貿易(上海)有限公司 | 中国上海市 |
| 東邦化学(上海)有限公司 | 中国上海市 |

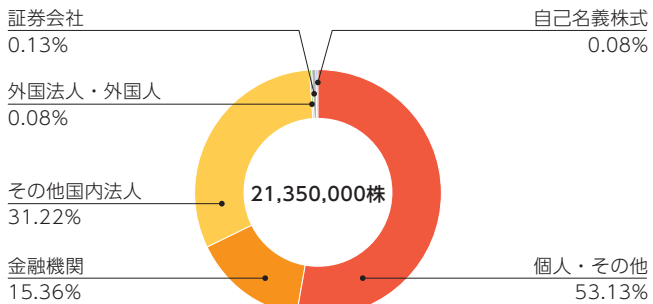
株式の状況

- 株式数 発行可能株式総数..... 85,000,000株
発行済株式の総数..... 21,350,000株
- 株主総数 1,061名
- 大株主(上位10名)

株主名	保有株式数 (千株)	持株比率 (%)
東邦化学工業取引会社持株会	3,169	14.85
中崎 龍雄	2,528	11.85
三井化学株式会社	1,390	6.51
三井物産株式会社	1,233	5.77
株式会社三井住友銀行	1,065	4.99
東邦化学工業従業員持株会	920	4.31
三井住友信託銀行株式会社	675	3.16
三井住友海上火災保険株式会社	550	2.57
丸紅株式会社	503	2.36
株式会社荳野商事	302	1.41

(注) 持株比率は自己株式(16,193株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



	持株数(株)	持株比率(%)
● 個人・その他	11,342,480	53.13
● 金融機関	3,280,000	15.36
● その他国内法人	6,666,250	31.22
● 外国法人・外国人	17,000	0.08
● 証券会社	28,077	0.13
● 自己名義株式	16,193	0.08

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月下旬
- 基準日 毎年3月31日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

- (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
及び全国各支店で行っております。

- ・ 住所変更、単元未満株式の買取請求等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



〒104-0044 東京都中央区明石町6-4(ニチレイ明石町ビル)
TEL 03-5550-3737

当社ホームページもご覧ください。
<http://www.toho-chem.co.jp>

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

